

2007年度(平成19年度)第3回理事会記録

日時：2007年(平成19年)3月29日(木)11:00~12:00

場所：大阪国際会議場8階806号室

出席者：柴田洋三郎(理事長)、牛木辰男、内山安男、岡部繁男、藤本豊士(以上、常務理事)、石村和敬、井関尚一、井出吉信、伊藤恒敏、大野伸一、坂井建雄、澤田元、菅沼龍夫、竹内義喜、辰巳治之(以上、理事)、山田仁三、渡辺雅彦(以上、監事)、依藤宏(常任幹事)、天野恵子、川村知子(以上、口腔保健協会)

欠席者：塩田浩平、仙波恵美子(以上、理事)

(上記はすべて50音順)

・理事長挨拶

参集への謝辞にはじまり、常務理事の役割分担(企画・渉外：内山、会計：牛木、編集：藤本、庶務：岡部)について紹介した後、執行部として各々の役割分担はあるものの、互いに連絡をとり、協力して円滑な運営を図りたい旨を述べ、理事の先生方への協力を要請して挨拶を終えた。

・議事録署名人の選任

議事録署名人として辰巳治之、伊藤恒敏 両理事が選任された。

・議題

1. 役員名簿と幹事設置の件

配布の役員名簿の確認と自己紹介、事務局の紹介がおこなわれた。なお、名簿の所属先の名称に変更があった場合は、正式名称を後でメールで連絡するよう要請があった。引き続き、幹事の設置が諮られ、依藤宏 群馬大学教授に委嘱することが承認された。

2. 平成19・20年各種委員会編成の件

編成方針について説明の後、各種委員会の編成について審議、承認された。

3. 平成19年度奨励賞選考委員会編成の件

奨励賞選考委員会は例年半数の委員が交代することで、継続性を持たせながら選考が進められてきた。ところが、昨年度は交代がなされなかったため、このままでは全委員が交代することになってしまう。従って今年度は暫定的に半数の委員は任期3年目となるが、昨年度までの委員の一部に残ってもらい、運営することにしたいとの提案がなされ、審議の結果承認された。

4. 支部長選出の件

支部長の決定について審議がおこなわれ、承認された。なお、各支部の支部長は以下のとおりである。北海道支部：辰巳理事、東北支部：伊藤理事、関東支部：坂井理事、中部支部：井関理事、近畿支部：仙波理事、中国・四国支部：石村理事、九州支部：菅沼理事。また、各支部長に対して 支部学術集会の担当校は開催日程を4月15日頃までに事務局に連絡、支部活動費の振込先が代わる場合は事務局に連絡 の2点の要望がつけられた。

5. 総会・全国学術集会開催校の募集について

学術集会は内規により、3年先までを総会で決定することになっており、今年度には第116回

(平成 23 年)の開催校の募集をおこなわなければならない。この年は医学会総会開催の年にあたり、東京でおこなわれるので、関東地区(特に東京)が望ましい。今回の112回の全国学術集会では実現しなかったが、生理学会との合同開催も視野に入れ、常務理事会で検討したい旨が提案された。審議の結果、この件に関しては常務理事会に一任することが決定された。また、この件に関連して「全国学術集会のプログラム編成への学術委員会の関与」について、学術委員会で検討して頂き、答申を出してもらおうよう八木沼洋行委員長に依頼することの提案がなされ、承認された。

6. 平成 19・20 年学会運営基本方針の件

懸案事項として、理事長より(1)公益法人制度改革への対応、(2)名簿刊行の有無 が示され、審議がおこなわれた。(1)については解剖学会は社団法人として文部科学省の監督下にあり、運営について指導、指摘を受けている。指摘の中にはかなり遵守に困難を伴うものもあり、場合によっては課税はされるようになって「一般社団」に移行することも視野に入れる必要がある。当面は「社団法人」が認められるよう申請をおこなってゆくが、まだこの制度改革に関しては、情報不足の面もあるので、今後情報収集を継続するとされた。

(2)名簿刊行の有無に関しては、本来なら平成 18 年が発刊の年にあたっていたが、個人情報保護法の施行と学会事務センターの破産などにより刊行が先送りされていた。この件に関し審議した結果、名簿は刊行することとし、小委員会を作ってその形式等について検討することになった。

7. 次回理事会日程の件

12 月 15 日(土) 14:00 から、場所は未定、但し緊急の検討事項が出た場合にはメールの会議をそれまでに持つこともあり得るとされた。

8. その他

- (1)ホルマリンの取り扱いに係わるヒアリングについて：ヒアリングの対応をした坂井理事より、ヒアリングの状況、背景などについて説明があり、それに対して質疑応答があった。
- (2)平成 19 年度予算について：牛木会計担当理事より、今年度の科研費の結果が出た段階で補正予算を組み、それをもって正式な予算としたい旨の発言があった。
- (3)「解剖学用語集 改訂 13 版」の回覧がおこなわれた。
- (4)第 113 回全国学術集会のシンポジウムの公募：4 月になると標記シンポジウムの公募がおこなわれる。支部長経由で支部に廻すので、広報をお願いしたいとの依頼が内山企画・渉外担当理事よりなされた。
- (5)役員の登記に関して：登記に関する書類が廻るので、よろしくお願ひしたいとの依頼が岡部庶務担当理事よりなされた。

上記の 2007 年度(平成 19 年度)第 3 回理事会の議決および確認事項を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人はここに記名押印する。

2007 年(平成 19 年) 月 日

社団法人 日本解剖学会

議長

署名人

署名人